

中期経営計画2026

Connecting Ambitious Dreams

2030年は、2050年のカーボンニュートラル(以下、CN)社会実現に向けた動きが一層加速し始める転換ポイントとなります。本中期期間である2024年度から2026年度は、安定供給の使命とトランジション期への貢献に取り組みるとともに、2030年のCN潮流の加速に向けた基盤構築を両輪で進める「志を体現し、未来に橋を架ける(=Connecting Ambitious Dreams)」期間と位置づけます。

これからの時代を歩むDaigasグループの志
今日の安心をまもり、未来の日常をつくる



Daigasグループの企業理念・志の実現



中長期目標(2030年度)

経常利益	2,000億円程度
ROIC	6%程度 <small>2030年代早期段階</small>
ROE	10%程度

中期経営計画目標(2026年度)

ROIC	5.0%程度
ROE	8.0%程度
自己資本比率	45%以上
D/E比率	0.8以下

成長投資(2024年~2026年度累計)

成長投資総額(3カ年) (うちカーボンニュートラル領域への投資)	5,600億円 (1,000億円)
国内エネルギー	1,850億円
海外エネルギー	2,250億円
LBS	1,500億円

株主還元

累進配当

株主資本配当率(DOE)3.0%

機動的な追加還元策の実施

- 主な非財務目標**
- 社会全体へのCO₂排出削減貢献量 **700**万トン
 - DX中核スタッフ人材の確保 **300**人
 - お客さまアカウント数 **1,090**万件
 - 女性取締役比率 **25%**以上

特定したマテリアリティ Daigasグループは、「中期経営計画2026」策定時に、事業環境の変化と新たな課題を認識し、マテリアリティの見直しを行いました。
詳細についてはこちらのページをご参照ください。 >>> [サステナビリティ・マネジメント](#) P.47